

ほんでないかい

2016

文系・理系別
院生オススメの本

ほんでないかい

×

HTB アナウンサー

谷口 直樹さん

「流されてみるのも
ひとついいかな」

北大生協院生組織委員会



『ほんでないかい 2016』を

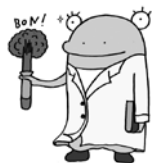
手にとってくださった皆様へ

『ほんでないかい』は、2003年に創刊された、院生による書籍紹介誌です。ここには、さまざまな研究科の院生から投稿された書籍紹介が掲載されています。昨年度に引き続き、今年度の『ほんでないかい』も「その院生！本を読もう！」というコンセプトのもと、書籍紹介の投稿を募集させていただきました。

普段は自分の専門分野と向き合っている大学院生にとって、専門外の本を読むことも時には必要であると私たち北大生協院生組織委員会は考えております。そこでより多くの皆様に、多彩な本を読んでいただくきっかけをつくれればと思い、本誌を発行いたしました。

特別企画として、北大文学部OBで、HTBでアナウンサーを務めている谷口直樹アナウンサーにインタビューを行いました。

院生の皆様がより豊かで快適な院生生活を送れるように——そのきっかけづくりにもこの『ほんでないかい』がお役に立てれば幸いです。



もくじ

書評

- ・ 文系.....4
- ・ 理系.....12

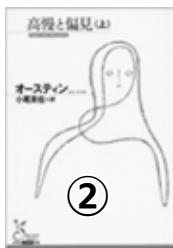
特別企画

HTB アナウンサー 谷口 直樹さんインタビュー

- ・ 「流されてみるのも
ひとついいかな」.....23
- ・ インタビュー中に出てきた本.....38

編集後記.....41

高慢と偏見 (上) (下)



③ ジェイン・オースティン
④ 光文社古典新訳文庫
2011年
920円

あなたは結局
何を求めますか？

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
赤毛のアン (L・M・モンゴメリ 講談社)
夏への扉 (パート・A・ハインズ ハヤカワ文庫SF)
太陽の塔 (森見登美彦 新潮文庫)

舞台は18世紀イギリス、主人公エリザベス・ベネットが住む田舎町ロングボーンに独身の青年資産家ダーシーが越してくるところから物語は始まる。しかし、二人の出会い是最悪なものだった！女性結婚事情は、現代と通ずるところもあるのでは。オースティンの皮肉で痛快な書きっぷりに、読み始めたら止まらなくなること間違いなし。

- ① 書籍タイトル
- ② 書籍画像
- ③ 著者
- ④ 出版社
- ⑤ 出版年
- ⑥ 価格 (税抜き)

- ⑦ 短評
- ⑧ 書評
- ⑨ 書評執筆者の所属
- ⑩ その他のおすすめ本
(著者名・出版社)

文系

言葉の煎じ薬



呉智英
双葉社
2010年
1300円

この「煎じ薬」は
苦くてピリリと辛い

「晴れ上がった空」や「謎を紐解く」など、何気なく使っているような言葉の誤用を解説（糾弾？）する本。専門書から新聞広告まで例が挙がり、まるで誤用のコレクターのよう。エッセイ的文体ながら、言葉の成り立ちや出典から説明していて勉強になる。まえがきでは「すべからく」を誤用した漢文学の大学教授が名指しで批判されていたりしてスリリング。論文執筆や講義をする身として他人事ではない。

（文学研究科）

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます

古文を楽しく読むために（福田孝 ひつじ書房）

漢字世界の地平 私たちにとって文字とは何か

（齋藤希史 新潮社）

日本語の謎を解く 最新言語学Q&A

（橋本陽介 新潮社）

権利のための闘争

権利を語る古典的名著



イェーリング
村上淳一 訳
岩波文庫
1982年
540円

100年以上前に書かれた、イェーリングの最も有名な著作の訳書です。「権利のために闘うことは自身のみならず国家・社会に対する義務であり、ひいては法の生成・発展に貢献するのだ。」いまの私たちが当たり前に享受している権利という概念に、大きな価値を見出だす。当時のドイツの状況なども視野にいれながら読みたい、普段あまりこういったジャンルに接しない人たちや理系にも自信をもっておすすめる一冊です。

(法学研究科)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます

「権利のための闘争」を読む (村上淳一 岩波書店)
現代議会主義の精神的状況

(カール・シュミット、樋口陽一訳、岩波文庫)

【至急】塩を止められて困っています

日本史も現代に
置き換えると面白い!?



スエヒロ
飛鳥新社
2015年
926円

戦国時代や江戸時代に、メールやSNSがあったらというパロディー文庫です。小難しく思ったり、興味がなかったりした日本史・偉人・偉業も、おもしろいのはか今とは変わららず、親近感がわいてきます。真面目な研究なども、現代の日常生活に置き換えると途端に面白くなるかもしれません。ネタ帳のように、各内容が基本見開きページで完結(約1分)しているので、研究の気分転換として1個ずつ読んでいってみてください。

(法学研究科)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
日本国憲法を口語訳してみたら

(塚田薫 幻冬舎)

動きすぎてはいけない

混沌にある今を
生き抜くために



千葉雅也
河出書房新社
2013年
2700円

千葉雅也は彼独特のレトリックを駆使しながら、「中途半端であること」について哲学的に思考し抜く。寄るべなき現代、我々とはもすれば情報の波に飲まれ、うまく自画像を描けなくなっているのではないだろうか。彼は、独りよがりと社会性の間を、自分をうまく描きつつ、ぎりぎりのところで渡りぬく思想のヒントを提供してくれる。我々は有限だが、それは絶望ではなく僥倖なのだ。

(公共政策大学院)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
宗教の見方——人はなぜ信じるのか

(宇都宮輝夫 勁草書房)

日本の思想(丸山眞男 岩波書店)
カラマーゾフの兄弟(フョードル・ドストエフスキー 光文社古典新訳文庫)

国鉄改革の真実

逆櫓を外す



葛西敬之
中央公論新社
2007年
1800円

1980年代、国鉄は21兆円もの債務を抱え、それが毎年2兆円増えるという崩壊状態にあった。しかし経営陣は事なかれ主義。政治や労働組合との対立を避け、失敗必至の弥縫策を繰り返すばかり。そこで若手改革派が動き始めるも、政治家や国鉄幹部は抜本改革などできるはずもないと思い、様子見姿勢。それを如何に揺るがし、既成事実を積み上げ、分割民営化への道筋を描いたのか。改革派の主力であり、のちにJR東海の社長も務めた筆者によるドキュメント。(公共政策大学院)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
住友銀行秘史 (國重淳史 講談社)

観光につける薬 サスティナブル・ツーリズム理論

“観光を学問する”
ための入門書！



島川崇
同友館
2002年
2200円

小泉元首相による「観光立国宣言」から12年経った2015年、訪日観光客は2000万人を突破した。現在、観光の重要性はますます高まっている。まちづくり、マーケティング、農業、環境、医療等々、裾野の広い観光学の世界をのぞく第一歩として、本書を薦める。観光の功罪をふまえた上で、日本国内外の事例を交えながら「持続可能な観光」を考察する一冊に、新たな発見があるはず。

(国際広報メディア・観光学院)

新・観光立国論

(デービッド・アトキンソン 東洋経済新報社)
観光まちづくり…まち自慢からはじまる地域
マネジメント (西村幸夫 学芸出版社)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます



理系

来るべき民主主義 小平市都道328号線と近代政治哲学の諸問題

実質のある民主主義は
いかにして実現可能か



國分功一郎
幻冬舎
2013年
780円

本書の主張は「現行の議会制民主主義では市民は政策決定に十分関与できないので、行政機関の意思決定プロセスに市民が関与できるように制度改革をすべきだ。」というものだ。議会制民主主義の背景にある近代政治哲学の解説から著者自身の住民運動の経験まで、フランスの良い記述が魅力である。制度改革への提言は具体的で、あるべき民主主義の姿について考えるよいきっかけとなると思う。

(理学院)

動物からの倫理学入門

(伊勢田哲治 名古屋大学出版会)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます

さようなら、ギャングたち

破綻した完成品

高橋源一郎
講談社文芸文庫
1997年
1400円



小説だ、と断っておかなければ、詩集だと思われるかもしれない。断片の連続みたいで、ストーリーがあるのやら不透明で、ことごとくナンセンスで、たまにものすごく下品で、ところどころ美しく、いつのまにか切なくなつて、でもそのごった煮の描像は間違いないひとつの時代をとらえている。「ことば」と「ことば以前」の間をさまよいながら紡がれる、ある人生の記録。

(理学院)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
一億三千万人のための小説教室

(高橋源一郎 岩波書店)

社会的選択理論への招待 投票と多数決の科学



坂井豊貴
日本評論社
2013年
2400円

政治的意思決定に
数学のメスを入れる

多数決は合理的だろうか？ 答えは否である。民意を正しくすくい取ることが民主主義の機能であるとするならば、民主主義は達成されたことがないのである。ではどのような仕組みならば合理的なのか。本書はそれに数学的な答えを与えている。いくつかの議論は今日の改憲議論とも接続し、現実感と切迫感を持って論じられる。数学的な意味での「民主主義って何だ？」がここにある。

(理学院)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
のんのんびより あつと

(KADOKAWA メディアファクトリー)

そもそも島に進化あり

島と進化と鳥が
一気に好きになる！

川上和人
技術評論社
2016年
1880円



鳥にも島にも進化にも興味がない人にこそ読んでもらいたい一冊。映画や美女が高確率で絡んでくるおもしろい文章と筆者の島と鳥への愛が溢れ出る勢いに乗せられて、読者も島とそこで起きる進化に思いを馳せること間違い無し！イラストや例が多く読みやすいながらも、島に生きる生き物の戦略や進化をまるっと楽しく学べます。

(理学院)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
鳥類学者無謀にも恐竜を語る

(川上和人 技術評論社)
鳥の行動生態学

(江口和洋 京都大学学術出版会)

第三の警官



フラン・オブライエン
大澤正佳訳
白水Uブックス
2013年
1600円

なんだ、
この小説は!?

奇妙奇天烈な小説を読みたいならば、真っ先にこれを読め。想像力の極限へと連れて行くという小説の機能を凝縮した作品だ。金持ちの老人をスコップで殴り殺した主人公は、名前を失う。彼がたどり着いた警察署において人間と自転車は混ざり合い、自転車人間（あるいは人間自転車）となる。初めから持っていないかった懐中時計の紛失届を出す、死刑を宣告される。現実から半歩離れたところにある小説だ。

（理学院）

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
ヴァリス（フィリップ・K・ディック 東京創元社）
裏面…ある幻想的な物語（アルフレート・クビーン 白水社）
アルクトウールスへの旅（デイヴィッド・リンゼイ 文遊社）

リスクの社会心理学

生まれたてのリスクが
社会に出てからのこと



中谷内一也
有斐閣
2012年
3000円

リスクに関する研究をしている方こんにち
は。そもそもリスクってあやふやな概念だと
思っている方もよろこぞ。この本はそんな
方々に最適です。前者の方には、分析された
リスクが社会でどのように受け止められるか
が記されています。後者の方には、リスク自
体のあやふやさと人間の認知によるあやふや
さは異なることが記されています。リスクを
送り出す側・受け取る側のどちらにもご一読
いただきたい内容です。

(理学院)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
リスク 神々への反逆

(ピーター・バーンスタイン 日本経済新聞社)
株式ディーラーのぶっちゃけ話 (高野譲 彩図社)
明日をどこまで計算できるか? 「予測する科学」の歴史
と可能性 (デイヴィット・オレル 早川書房)

読書について

本が好きな人は
価値観が変わるかも。



ショーペンハウアー
鈴木芳子訳
光文社
2013年
743円

私たちは日頃から文章を読み、自分の頭で考え、文章にまとめる作業を繰り返しています。この本ではこれらの過程を分解し、自分の頭で考えるとは、文章を書くとは、本を読むとは何かについて論じています。特に、文章を書くことが論じられる章では、これまでに形成されていた書くことに対する価値観が変わりました。途中、読みにくい部分もありますが、卒業までに読んでほしい一冊です。

(総合化学院)

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます

トルストイ民話集 イワンのばか 他八篇

(トルストイ(中村白葉訳)・岩波文庫)

銃・病原菌・鉄(上・下)

(ジャレド・ダイヤモンド(倉骨彰訳)・草思社文庫)

現代建築のトリセツ 摩天楼世界-競争から新国立競技場問題まで

社会の流れを
建築から読み解く

松葉一清
PHP 新書
2016年
820円



新国立競技場、米大統領選挙。社会の流れを読み解くと、いつもそこには象徴となる建築がついて回る。建築の評価には、専門家による通じる理解を超えた価値基準・メディアによる偏った見識が飛び交うのはよく目にする。本書では建築の評価にあたり、建築そのものはもちろん、建築に至るまでに辿ってきた社会の流れが丁寧に語られている。社会・建築を自ら考えていく助けとなる一冊。

(工学院)

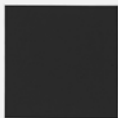
この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます
都市と防災 (目黒公郎・村尾修)

一般財団法人放送大学教育振興会)

じぶん・この不思議な存在

じぶん・この不思議な存在

鷺田清一



講談社現代新書
1315

鷺田清一
講談社現代新書
1996年
740円

アイデンティティ・
クライシスをもう一度

思春期に誰もがぶちあたる「じぶんってなに？」という疑問。この歳になってもう一度見直してみませんか？自己分析や就活でじぶんらしさについて考える機会が増えてきている今日この頃、いかがわしい自己啓発本なんかよりずっと納得できるアイデンティティのお話です。著者は哲学・倫理学者ですが、全編に渡ってシンプルな言葉で綴られていて読みやすく、理系のみなさんにもおすすめです。

（農学院）

この本をおすすめしている人は、他にこんな本を読んでいます

対話篇（金城一紀 新潮文庫）

2016●特別企画

HTBアナウンサー

谷口 直樹さん

インタビュー

「流されてみるのも
ひとついいかな」

HTBアナウンサー 谷口直樹さんインタビュー

流されてみるのもひとついいかな

～幼少期から北大進学まで～

「北大進学に至る経緯」

北海道「鷹栖町」ご出身ということですが、なぜ北大進学を考えたかについて、まずお聞かせください。

高校が旭川北高校で、そのまま地元の北海道教育大旭川校に進学するみたいな流れがあり、親からしてもそのほうが楽だ（お金もかからない）ということもあったと思います。だけど、そういう既定路線みたいなものから外れたいっていう思いがありました。

あと、歴史が好きだったので、道内で考えると

ーツ番組の実況、番組「FFFFF」、ハナタレ町出身。北海道旭川北高等学校、北海道大学11月、第2回 ANN アナウンサー賞を高校野勝選手の引退セレモニーのインタビューも

ほんでないかい

2016●特別企画

谷口 直樹氏 紹介

北海道テレビ放送のアナウンサー。主にスポナックスのナレーションを担当。北海道鷹栖文学部卒業。2000年に HTB 入社。2003年球実況部門で受賞。今年のファイターズ武田担当。



「取材:2016年9月27日(火)」

北大まで行かないと、日本史の学部がないっていうことですかね。あとはやっぱり一人暮らししてみたくて。北大に入った理由としてはそんな感じですよ。

―受験勉強とかはうまくいきましたか。

高校3年生の時は、ずっと放課後にバスケして遊んでいたから、北大はほぼ無理だと思っていました。受験勉強への取り掛かりが遅いということが、自分の中でも痛切にわかっていて、北大を受験せずに浪人しました。ただお金はなかったので、1年間ずっと図書館に通いながら、自宅浪人しました。毎朝、おばあちゃんにおにぎり3つ作ってもらって、9時から17時まで図書館で勉強しました。

浪人したことある人っていますか。浪人すると、1年間あるからどこでも入学できるような気がするんですよ！だからその北大じゃなくてもいいかな！と思っていた時期もありました。

しかし、図書館で勉強していたこともあり、9月ぐらいまでに100冊程度の本を読みました。

その結果、これまたマズイな……と思って、そこからは本を読むことをやめて勉強して、ギリギリ北大に合格という感じですよ。

「本について」

―合格が危うくなるほど読書していたようすが、もともと本は好きですか。

はい、もともと本が好きでした。自分だけでなく父も母もすごい本が好きで、実家には本がいっぱいありました。それに、本は買い与えてくれていたこともあって、小学校3年生ぐらいから小説を読み始めました。そこから、割とずっと本を読んできた感じです。

―その中で印象に残っている本とありますか。

1番最初に、親に買ってもらった小説が、畑正憲さんの『どんべえ物語』という本で、ヒグマを飼う話です。あと何回も読んだ本は、村上春樹さんの『風の歌を聴け』です。なぜ何回も読んだかというと、とても薄くてポケットに入りやすい

ので、バイトの空いている時間はずっと本を読んでいた。

「北大での学生生活」

「学生時代の日々の生活」

「アルバイトの話が出ましたが、どんなことを学生時代していましたか。」

サークル活動を週3回して、あとはアルバイトとかしていました。

アルバイトについては、何回もバイトの面接に落ちていたので、知り合いのお父さんがやっていた札幌駅パセオにあった居酒屋さんで雇ってもらっていました。そのあとは、すすきのにあったワイン食堂のお店とかをはじめとして、数件経験しました。結局アルバイトは、大学4年生までずっと続けていて、それこそバイトで荷物運搬している時に、HTBから電話がかかってきて、「採用です！」って言われたような気がします。

「就職活動」

「バイト中にHTBから内定の電話を受けたという話ですが、就職活動ってどんな感じでしたか。」

小さいころからどのスポーツも観るのは好きで、それこそ小学2年生の時に、ロサンゼルス・オリンピックがあり、カール・ルイス選手とか日本の体操競技とかを観ていました。あとは相撲も好きで、一時期千代の富士の相撲は、自分で星取表とかつけながら、ずっと観ていて、優勝したら兄と2人で、牛乳で乾杯とかしていました。それもあるって、スポーツの仕事がしたいなということから、テレビ局と新聞社を受けていました。当時(2000年)は、プロ野球はまだ北海道になかったし、野球は意識していませんでした。

「大学時代の読書」

「大学時代には本は読まれましたか。」

大学に入学しても、やっぱり読書は好きだった

ので、音楽を聴く機器とかは実家から一切持って行かなかった中で、本は何冊か選んで（下宿先に）持っていきました。最初のうちはそれを繰り返して読んでいたみたいな感じかな。

大学に入ってから、小説が好きでした。大人になってからは新書とかも面白く読むけど、私の中では「読書」って、勉強というよりは娯楽なので、強制されて読むというよりも、自分で楽しむのために、読む感じでした。

—どんな本を実家から持って来ていましたか。その中でオススメな本とありますか。

村上春樹さんの3部作、『風の歌を聴け』・『1973年のピンボール』・『羊をめぐる冒険』は持って行っていました。

あと、古本屋で全巻揃えた、司馬遼太郎さんの『竜馬が行く』も持っていて、それがオススメしたい本です。最初読んだときは、やっぱり面白かったですね！何回か読み返している本ですかね。もちろん、8冊もあるから全部は読み返さないですけど。でも、読むとなんかやる気が出ますよね。

もう、いつの間にか、坂本竜馬の年齢も超えましてけど…。

私も、人間だからやる気ない時もあるけど、だからできることがあるんです。そんな時は、本も読みたくなんですけど、ちょっと『竜馬が行く』を読むと、（登場人物が）みんな頑張っていて、なんていうか、生き生きとしたところが出てくるというか、それで頑張ろう！となります。

「アナウンサーの仕事」

「アナウンサーになった経緯と苦労話」
—最初からスポーツ・アナウンサーになると決めていましたか。

いえいえ、全然です。HTBの選考は一般職で受けたので、スポーツ番組を作ったりする方を希望していました。でも選考を進んでいく途中で、「アナウンサーの試験も受けてくれ！」って言われたんです。そして、一般職とアナウンサー職との両方で選考を進んでいって、最終選考に行く時

に、「アナウンサーで良かったら最終試験あるけど？」みたいなことを言われたので、「わかりました」って言って受けました。

—最初はこういったお仕事をされていたんですか。

「アナウンサー」ということで入社しましたが、最初は報道部に籍があったのでアナウンサーの仕事としては、天気予報と定時ニュースを読むぐらいでした。

最初に、天気予報を読んだのは4月の末で、それまでずっと研修でした。みなさん覚えています？2000年の入社ですが、その年の3月31日に有珠山が噴火して、「ごめん1人でやって！」っていう期間が1カ月ぐらいあり、結果、所定の時期が過ぎたからデビューだからみたいな感じでした。その時は、「おいおいおい！」っていう感じでした。素人を採用してしまったということで、入社する前から、結構研修はやってもらっていたので、まあなんとかここまでやってきました。

—予期せず、アナウンサーになった時はどうしてお気持ちでしたか。他の所に行こうとかも考えましたか。

「HTBのアナウンサー（職）で合格です」という採用通知の電話連絡に対して、「まあ、ネタになるかな」って言うぐらいの軽い気持ちで、「分かりました、行きます！」って返事しました。実は翌日に、北海道新聞社からも採用合格の電話が来ました。そこで、「HTBにもう行くって言うっちゃったんですよね…」と言ったら、「あっ、じゃあわかりました」と。案外、あっさりしているなと思いました。

本当に最初は、「ネタになるな」というぐらいの感じでした。かなり後悔しましたけどね。皆さん、なんにしろそうだと思いますけど、軽い気持ちで返事するもんじゃないです。いや本当に、辞めようかと思いました…。

—具体的に何が原因で、辞めようと思ったのですか。

入社して5月頃に、高校野球の春季大会の予選がありました。そこで、実況研修をしてくれるということで行ったんですけど、「じゃあ、まず喋って！」って言われて、「まず喋って」って…と困惑しました。そもそもアナウンサーに興味がなかったから、実況ってどんなものかも知らないという所からのスタートでした。今、ニュースキャスターをやっている佐藤よしつぐアナウンサーに、「1日3試合ずつと付いてもらいつつも、「もう本当に何にもできないな」という感じでやっていました」。

それと、冬の時期はアイスホッケーで実況研修もしました。その当時は、CS放送で毎週末といった頻度であったので、苦小牧とか連れてつもらって、喋って、それをアナウンサーの先輩とかディレクターの方に聞いてもらうという繰り返しです。

やっていて、うまくなっている実感なんて何もないんですよ。暗中模索で、ニュースを読めば

嘸むし、「大丈夫かな？」と不安になっていました。軽い気持ちで（アナウンサーに）なったことを後悔しました。今、考えたら単純に勉強不足ですよ。ネタになるな—と思って入社が決まったのはいいけど、「じゃあ、そこから勉強しとけよ！」っていう話なので…。

—その転機、あるいはアナウンサーを続けることができた理由はなんでしたか。

年明けに大阪で、ANN／テレビ朝日ネットワーク系列の各局から集まって、選抜研修ついでがありました。その時に、ボールの動きについていけるようになっていて、ようやくそこで1個、ちよつとできるようになったっていう実感があつたのが2001年の春でした。

そして、もう1年たって2002年の夏、甲子園の札幌第一高校の実況をしたときに、入社以降初めて褒められたっていう感じですかね。もしかしたら大丈夫かもしれないっていう気持ちが出てきて、2003年の夏の甲子園の実況で、ANNアナウンサー賞優秀賞をもらって、なんとか…っ



という流れです。

入社当時は、一般職で受けたっていう事実が、自分の中の言い訳になっていたんですよね。「いやーオレ、どうせ一般職で受けたんだし、うまくいかないのは当然」みたいな考えがあったけど、これじゃいかな、逃げちゃだめだよねっていうところはありましたよね。

―業務内容で一番大変なことは、「取材」ですか。
取材は大変じゃないです。

確かに最初は高校野球でも、こういう距離感で行ったら分からず大変でしたけど…。それもキツカケがあつて、2002年の夏の甲子園に行くのが札幌第一高校に決まりました。その時に、ココ（HTB本社屋）と結構近いので、監督に嫌な顔されながら毎日通いました。そうしたら、選手との距離が縮まって、普通の会話の中で実況とかにも活かせそうなお話ができるようになってきて、やり方を掴めたという感じです。

それは、ファイターズの取材でも同じですね。さすがに2004年は、どう接していいかわから

なかったですけど。どういうときに取材すればいいかわからなかったですし、どういう具合に接すればいいかわからなかったです。でも回数を重ねると、段々と分かってくるんです。

「日本ハム・ファイターズへの取材」

―ファイターズの取材はどういった感じですか。

最初は、取材の方法が分からなかったから大変でしたけど、先輩が道を作ってくれたこともあり、なんとか掴めました。取材は練習の時にしますが、自分は、野球ダイヤモンドの外縁を超えて中に入ってたまでは取材はしません。だから、練習に入るときにバックから線の中に入るまでの間と、練習から帰るときに線を出てからバックに戻っていくまでの間で取材します。

―取材の時間や取材で聞く内容について教えてもらえますか。

時間の長さは、選手によりますね。宮西選手な

んかは、話がとても好きだったということもあるし、話すのも含めてプロ野球選手の仕事だって考えてくれる部分もあるので、ウォーミングアップが始まるギリギリまで、ずーっと話していることが多いですね。

話す内容も、取材する人にもよるし選手にもよるけど、私はあまり野球の話ばかりでもないですね。会社として1人で取材に行っているわけではないので、本線的な野球の話は若い人に任せちゃう感じで、「また、どうでもいい話をしに来たんやろ?」みたいに言われることもあります。

例えば、美味しい飲食店の話とかから見えてくる人間性というところを意識しています。もう移転してきて、十何年経っていますし、まあ、ほぼ入団した時から知っているみたいな感じなので、下調べとかは、ファイターズに関してはもうしないです。

―長期間選手の方とかかわってきて、何か印象に残るエピソードとかはありますか?

印象に残るエピソードというか、取材をしてい

る中で、言ったらダメな話とかも出てくるんです。

例えば数年前の話ですが、宮西選手は毎試合のように投げるから、割とケガしていることも多いんです。…で、練習をボーとみていると、変なタイミングで裏に消えることがあって、ちょっと間をあけてトレーナーさんがついて行ったりすると、これ完全にケガつすよね…。その時は、「ぎっくり腰」みたいになっていて、そういうことを知りながら試合を見ると、なんか凄みが増すんです。2014年も、すねを疲労骨折して、肩が肉離れしていたんです。シーズン終わってから、ずいぶんインタビューとかで話してもらいましたけど…。その時やっぱり「プロってすごいな」とっていうのは思いますよね。投げ終わった後に左足をつかえないようにしているとか、ちょっと顔しかめた後すぐ表情戻すとか。なんかそういうケガ系とかはやっぱ結構多いですね。情報はトレーナーさんで止まっているときもあるし、監督まで伝わっていても、それでも申し訳ないけど行ってくれ・投げてくれっていうときもあるし、すごいですよね、プロ野球選手って！

「日本ハム・ファイターズの内情」

―谷口さんが仲よくしているあるいは話すことが多い選手は？

（今年引退した）武田勝さんは、本当にルーキーのキャンプの時に一緒にご飯食べに行ってからずっと仲良くさせてもらっている選手ですね。あとは、今1軍にいる選手だったら、大野選手とか、宮西選手とか、あとは、自分より結構年下ですが、甲子園も一緒に行った鍵谷選手ですね。

―ファイターズの選手はここがほかの球団とは違う！といったところはありますか。

いい人が多いですよ。メディアに対して、非常によく答えてくれるし。もうちょっと勝負優れないし調整・練習優先で、イメージ的にはマスコミを寄せ付けないとか、そういう感じかなーって思っていたけど。本当にみんな取材に対して協力的だし、こっちが「大丈夫？」って思うぐらいの、対応をしてくれる選手が多いところですね。

それと、監督自身が毎試合、試合前の囲み取材に応じてくれるんです。当然、機嫌悪いな、話したくなさそうだな、疲れているなとか、そう思われることもありすが、そんな事思われたくないでしょうけど……。ほかの球団とかは試合前の囲み取材がないところも結構あると思うんですけど、ファイターズは、ヒルマン（監督）も梨田さんも、栗（山）さんも、歴代監督皆さんそうですね。

やっぱり戦いが厳しくなればなるほど、そういうストレスがかかるようになるし、ピッチャー交代1つ取ったって、我々が「なんであそこで、あのピッチャーなんだよ?!」とかまあ軽く思うけど、当然出すほうとしては、何倍も何十倍も考えて出しているのに、批判はされるじゃないですか。監督業は、大変な仕事ですよ。

—ファイターズの選手の読書事情について教えてください。

ファイターズの選手とか、結構移動中に本読む人多いですよ。（巨人にトレード移籍した）吉川選手とか本当に本好きで、先日「池井戸潤さん

の新しく出た本（『陸王』）を読んだ」とかって言っていました。ファイターズの選手は読書が好きだっていうイメージを、知っている人は知っています。他にも、宮西選手とかもイメージはそこまではないですけど、本を読むみたいです。オリックスへFAで移籍した小谷野選手とかもすぐ読んでいました。ファイターズの場合、移動が長いだけなく飛行機移動なので、本を読むしかないという環境があるのかもしれないですね。

—栗山監督の読書事情はどんな感じか分かりますか。

とても本読んでいますよ。それも『菜根譚』とか難しい本を。大谷選手には、『論語と算盤』を薦めたって聞きました。

キャンプに入るときも、難しい本を、それこそ中国のどうのこうのとかという本を何冊か持ち込んで、読んでいるらしいです。

—FFで大切にしていることは何ですか。

試合のダイジェストじゃなくて、人間としての部分に迫る、素の部分を引き出したいという思いは常にあります。

自然の流れの中で、内容のある会話になればいいな一と思いついています。私は、アナウンサーって「喋る人」じゃなくて「聞く人」だと思いついてるので、自然に話してほしいなっていう思いで、インタビューをするようにしています。そこに選手の良い部分が見えればいいんです。だから、わざと砕けた感じになるところもあります。

番組で一緒に出演しているMCヒロ福地さんは「隙を見せながら生きていくみたいな」感じですけど、そういう人がすぐそばにいると勉強になりますよね。要はどこからどういふものを吸収するか自分次第ですね。

「アナウンサー人生を振り返って」

「アナウンサーをやってきて、考え方や接し方が変わった部分はありますか。」

ファイターズが北海道に移転してきてくれたことで、人生変わっちゃっているので応援したい思いがあります。2000年に入社した時のスポーツ実況は、高校野球が年に1回、道予選で勝ったチームの応援実況っていうのを甲子園にしに行くのと、アイスホッケーHTB杯、ジャンプHTB杯ぐらいでした。

今はどうかって言うと、ファイターズ（で担当する試合）が年間20試合以上あって、恵まれていますよね。その日本シリーズを北海道でやるなんて想像もしてなかったし、ましてや自分がそこで優勝監督インタビューするなんてね。

想像を絶する世界です。プロ野球選手ってどんな人達かもわからなかったし、ファイターズが北海道に来てくれたことによって、もう本当に仕事の内容もそうだし、経験できることも飛躍的に増えたし、いろんなほんとに幸せな瞬間を味わって来たと思います。

ただ、「初めて」というのは全部頂いてしまったので、本当に幸せな時間でありつつ、それを後輩につないでいかなきゃいけない責任を大きく感じます。40（歳）になって、後輩を育てていく責

任もあるし、だからこの経験したことが財産って
いうか、改めて大きいと感じますよ。

―取材（特にファイターズの取材）で気を付けた
方がいい点とか後輩アナウンサーへのアドバ
イスってありますか。

人それぞれ立場もあって、取材の仕方も違うと
思うんですけど、通り一遍の話じゃなくて、その
メディアと選手っていう所から一步踏み込んで、
人間としてどういう人なのかっていうのを、ファ
ンの皆さんに伝えられればと思い、そういう付き
合いを意識しています。要は、運動会って知り合
いの子も応援したくなるみたいな感じですよ。知っ
ていることが多いと、応援したくなっちゃうから、
その辺の野球の技術以外の人間性が伝わるような
取材をしないと、個人的には面白くないかなって
思います。

ライフスタイルと読書

「読書について」

―谷口さんの考え方とか行動とかに、影響してい
るかもという本とかはありますか。

その考え方に影響されたりっていうのは、そん
なにも無いんですけど、日常的にその活字を読む
と、こういう文書の書き方があるとか、こういう
表現の仕方があるっていう部分で、原稿書いたり、
実況で瞬間的に言葉のチョイスをしなきゃいけな
い中では、役立っているんでしょうね。

―最近気に入っている著者の方っていますか。

最近、藤島大さんの著作書が好きですね。セ
ンテンスが短いっていうのが多いのと、あと、な
んかカッコつけてないカッコよさがあるっていう
か。沢木耕太郎さんも好きで読むけど、沢木耕太
郎さんはやっぱりカッコいいですね。ただ、藤島
大さんの場合は、なんていうんですかね、汗臭い

というか泥臭いつていうか、よりこう自分の中で真に迫ってくるような。コラムも書いていて雑誌『Number』とかに載っていますけど、読んだらすぐにわかりますよ。あつ、藤島大（さん）っぽいなって思ってた読んだら、藤島大（さん）っていうことがよくあります。

—お子さんと読書しますか。

本は、上の子が小学校4年生なんですけど、今年、急に字の本を僕と読むようになりまして。まあ薦めたっていうのもあるんでしょうけど。

自分も中学生の時に宗田理さんの『ぼくらの七日間戦争』とか読んでいて、今はわが子が読んでるので感慨深いですよ。それこそ私も、ちょうど小学校4年とか3年生とかの頃に、本を読むようになったので。

—最近気になっている・読んでいる本とかありますか。

最近は、また図書館が楽しいですね。H T B の



アナウンサーが行っている「おはなし隊」とはまた別で、息子たちのクラスに行って、読み聞かせをするっていうのがあって、結構喜んでもらえるので、「アナウンサー」という肩書っていうのはたまには効くなってると思いました。だから、その絵本を選びに図書館に行き、ついでに自分のなんかちよっと読みたそうな本を借りてとかして、結構、図書館楽しいですね。

ちよっと前までは、将棋棋士の羽生善治さんが書いた本とか、あと大崎善生さんの『聖の青春』とか『将棋の子』とかをせっせと読んでいた時期がありました。

羽生さんの考え方はちよっと面白いなと思って、天才ってさんざん言われているけど、「ひらめきっていうのは、なんかその経験の積み重ねからしか生まれない」って。要はその天才って言われている人が、その天才性を否定しているのがスゴイと思いました。

スポーツノンフィクションとかも、沢木耕太郎さんとか、『江夏の21球』の山際淳司さんとかの本を結構読みます。

（後輩へのメッセーじ）

自分の中には一切アナウンサーになりたいっていうのもなかったし、アナウンサーっていう職業のイメージすらなかったし、そもそも人前で喋ることなんて絶対嫌だと思って、サークルの会長やるのも嫌だったんです。でも、自分の中にはない選択肢を提示されたときに、そこに乗ってみると、えらいこと世界が広がるっていうこともあるので。他人の意見に乗って、自分の選択肢に全くないものを経験してみることも、時に重要だなっていうのは、この仕事に軽い気持ちで就いてみて、重く受け止めています。

オレは、「北大生ってとか一括りにされても、いや一緒にやないし！」という感じなんです、流されてみるのもひとついいかなっていう気がします。もし合わなかったら、そこでやめればいいんです。

—今日はファイターズのペナントレース優勝目前のお忙しい最中、貴重なお話を本当にありがとうございました。

インタビュー中に出てきた本 ※価格は全て税抜き表示です

〈学生時代に話題だった本〉



講談社
1979年
文庫版421円

風の歌を聴け
村上春樹



ちくま少年文庫
1977年
980円

どんべえ物語―
ヒグマと二人のイノシシ
畑正憲

畑 正憲:『どんべえ物語』
角川書店
1976年, 460円



講談社
1985年
文庫版540円
(×2冊 上・下)

羊をめぐる冒険
村上春樹



講談社
1980年
文庫版443円

1973年のピンボール
村上春樹

インタビュー中に出てきた本 ※価格は全て税抜き表示です



角川書店, 1985年,
552円, SBN:978-
4041602010。

ぼくらの七日間戦争
宗田理



講談社文庫,
2003年, 610円
ISBN:978-4-06-273738-8

将棋の子
大崎善生

- ・谷口さんが推している著者: 藤島大, 沢木耕太郎, 羽生善治, 大崎善生。
- ・そのほかに出てきた著者: 野村克也



文藝春秋, 1981年
～ 1982年, 文庫
版702円(×8冊)。

竜馬がゆく(1～8)
司馬遼太郎



講談社,
2002年, 751円,
ISBN:978-4-06-273424-0

聖の青春
大崎善生



文藝春秋,
1991年,
ISBN:978-4-16-911021-3

江夏の21球
山際淳司

インタビュー中に出てきた本

※価格は全て税抜き表示です



そのほか会話で出てきた本
下町ロケット

池井戸潤

小学館, 2010年,
1700円+税
ISBN:978-4-09-386292-9



吉川選手が読んだ本
陸王

池井戸潤

集英社, 2016年,
1700円,
ISBN:978-4-08-771619-1



雑誌『Number』
文藝春秋



栗山監督が読んでいる本
菜根譚

久須本文雄

講談社
1984年
1300円



ダイヤモンド社
2009年, 1728円
ISBN:978-4-478-01203-1

もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
岩崎夏海



栗山監督が大谷翔平選手にすすめた本
論語と算盤

澁澤榮一

角川ソフィア文庫,
2008年, 760円,
ISBN:978-4-04-409001-2

ほんでないかい編集後記 編集に携わったメンバー紹介&一言

【特別企画担当】

橋本瑠奈(国際広報メディア・観光学院)

編集に携わるなかで、専門書から小説まで様々な分野の本に出会うことができました。

『ほんでないかい』を手にとってくださっている皆さまにも素敵な本との出会いがありますように！

本間真佐人(理学院)

今回の編集作業には、ほとんどともに関わることができず…。メンバーの皆さんにはご迷惑をおかけしました。「継続は力なり」とは言ったもので、学内でも徐々に評判が広がっているようで、ありがたい限りです。どんどんコラボしましょう！

岩田渉廣(法学研究科)

例年より遅くなってしまいましたが、なんとか完成して一安心です。修論に追われつつも完成できた書評誌、昨年よりも想いがこもってます。(笑)

北原将行(工学院)

正直、全くなりませんでした。今年もこのような書評誌を発行することができ嬉しく思います。

こんな忙しい時こそ本を読もう。と思う今日この頃です。

【書評担当】

小澤裕哉(公共政策大学院)

毎年恒例の「ほんでないかい」ですが、これは毎年書評の応募者、そしてインタビュー協力者がいるからこそ。という訳で最後まで読まれた方、来年よろしくね。

【生協職員】

軸丸典彦(理事会室)

今回をもちまして院生委員会の活動支援担当業務を離れます。院生から様々なことを学びました。長い間、本当にありがとうございました。



11
12月
「ほんでないかい」発行

10月(予定)
内部進学者向け歓迎会

6月
ジンパ交流企画

4月
新院生 Welcome Party

2月
「いんでないかい」発行

院生委員会の活動予定
2017年

『表紙 写真提供:北海道テレビ放送株式会社 (HTB)』

大学生協 院生による書籍紹介誌『ほんでないかい 2016』

2016年12月28日 発行

編集 北大生協 院生組織委員会

〒060-0808 札幌市北区北8条西7丁目

TEL 011-746-6281 Fax 011-746-2341

院生委員会 webサイト URL <http://www.hokudai.seikyou.ne.jp/~insei/>

印刷 (株)北海道機関紙印刷所

この書籍紹介誌にかかわるご意見・ご感想がございましたら、ぜひ北大生協院生組織委員会ホームページ内の「このサイトについて」に掲載されているメールアドレスまでお知らせください。

北大生協書籍部 年間スケジュール

4月&10月 教科書販売	約3週間にわたり、集中的に教科書を販売します！北部店では教科書販売特設店が設置され、工学部、医学部、歯学部、獣医学部の教科書が、クラーク店では店内特設コーナーにて、文学部、法学部、経済学部、教育学部、理学部、農学部、薬学部の教科書が、それぞれ販売されます！
7月 文庫・新書 バンドルセール	文庫・新書あわせて3冊以上まとめてご購入で現金で10%割引＋5%ポイントがつくセールです！期間前のお取り置きも承ります。また、期間中のご注文も割引対象です。
12月から 翌年2月 カタログ ブックフェア	カタログ掲載品は15%割引になります！
12月 年末謝恩 10%割引	1年の感謝を込めて全点10%割引のセールをします！

※スケジュールは変更することがありますので、詳細は書籍部にお問い合わせ下さい。

北大生協書籍部 通常営業時間

北 部 店 内線5423

平日 10:00～18:30 土曜 10:00～14:00

Clark 店 内線3258

平日 10:00～19:00 土曜 10:00～15:00

水 産 店 内線(14)2816

平日 10:00～18:00 土曜閉店